



社会福祉法人 十字の園

# ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15章)

発行：(福)十字の園本部事務局  
理事長 平井 章

住所：〒431-1304  
静岡県引佐郡細江町中川7220-11  
tel 053-439-9100  
fax 053-437-1352

## 主よ、あなたが基礎となってください

(ハニ・ウォルフ姉妹：十字の園老人ホームの定礎の祈り)

理事長 平井 章



1961年1月20日に日本で初めての特別養護老人ホーム浜松十字の園が誕生して40年になりました。一つの施設が生まれるためには、相当なエネルギーが必要です。創立30周年記念誌に、初代理事長(鈴木生二氏)の書かれた開園前の業務日誌が載っています。

1959(昭和34)年

12/24 午前3時起床、厚生省へ出張。建設計画説明、静養室設置の指示あるだけで全面的に計画を進めて宜しいとの答えを得た。

12/30 十字の園老人ホーム第1回理事会。

12/31 富士建築森技師、大橋徳三、ハニ・ウォルフとホームの建築計画に基づき懇談。

1960(昭和35)年

3/10 入園希望者書簡毎日激増。

5/5 9時5分過ぎ、歴史的な「十字の園老人ホーム」定礎式が始められた。参列者は、関係者のみ約20名、静かに、力強く、厳粛に、「主よ、あなたの御命令でこの家を建てますからあなたが基礎となってください」(ハニ・ウォルフ姉妹の祈り)の言葉が書かれた旧新約聖書が地下深く収められた。

5/19 雨のため工事進まず。

5/29 鈴木生二、胃痛のため休養。2日間。

10/26 法人認可申請・施設認可申請書提出。

11/4 施設関係工事殆ど終わる。

12/4 献堂式、食堂を使って挙行される。

1961(昭和36)年

1/20 保護施設として認可。

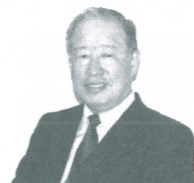
1/21 入園本日より開始。4名入園。

この日から40年が経ちました。10年後に創設した御殿場十字の園は全面改築され、ケアハウス併設の総合福祉施設になりました。伊豆高原十字の園はデイサービスセンターが加わり20周年になります。8年目のアドナイ館の運営は全国のケアハウスのモデルになっています。十字の園にとって、一つの施設が生み出されることは、キリストの命令で家を建てることであり、キリストを基礎に据えることです。そして神様に用いられることです。ハニ・ウォルフ姉妹は開園から5年後に「聖隷と十字の園と母の家を主イエス・キリストに委ねます」と祈ってドイツに帰られました。

人間は傲慢です。人間は自分勝手です。人間はわがままです。神の前に謙遜になり、神の憐れみに生きる時、人を愛し、尊重できるでしょう。基礎にキリストを据えて伊豆松崎十字の園創設事業が始まりました。アドナイ館が始まるときに、『人間に従うより、神に従わなくてはなりません。』(使徒言行録5章29節)のみ言葉が、私に与えられました。

## ◆ 孫の時代を憂う ◆

理事 長谷川 力



「欲」という字を見て、よいことを連想する人は少ないと思う。しかし、人間はさまざまな欲望を実現するために努力を重ねて来た。多量の良質な食材を得るための研究努力が大きな成果をあげたし、より早く楽に多くの人と交流し情報交換をして産業の発達を実現し、消費の拡大をして来たことも現実である。これらこそ人間をより幸せにすることであると

考えてきた。現在も、消費の拡大をしなければ社会の経済的しくみが崩壊して混乱と不幸がくるかのように叫ばれている。

反対に、資源の無節操な消費が環境破壊と公害を生み出し自然界のバランスを崩して深刻な状況になって来た。そればかりか物資偏重の価値観は、いつの間にか人の心を崩壊させ、少年達に不可解な犯罪を頻発させている。

21世紀は全く異なった価値観を生み出し、人間が人間自身の欲望と闘うべき時代になると思う。

((福)聖隷福祉事業団 会長)



## 第5回十字の園大会 が開催されました

御殿場十字の園 副園長 岩田和幸

「十字の園の福祉理念とゆくえ」を主題に、第5回法人内研修会（十字の園大会）がパピエラ御殿場を会場にして、去る11月9日から10日の日程で開催されました。

第一日目 牧の原やまぼと学園理事で聖ルカホーム施設長の高木直雄氏より「人間として成長すること」と題した基調講演の後、法人内4

施設から事例発表が行われました。また、基調講演と施設発表を踏まえた形で3部会に分かれての意見交換の場も設けられ、それぞれの施設における現状と課題について熱心に話し合いました。

第二日目 ユニットケアの第一人者である、きのこ老人保健施設副施設長の武田和典氏を岡山からお招きし「ユニットケアのすすめ」と題した課題講演が行われました。

武田氏は、スライドとビデオでこれまでのユニットケアへの取り組みを解りやすく紹介しながら、なぜ「ユニットケア」に至ったのかの経過を熱く語られました。多くの参加者から、聞く者の心を打つ素晴らしい講演に心を新たにさせられたと感想が寄せられています。

こうして、成功裏のうちに今大会を閉じることが出来ました。担当施設として感謝でございます。



◆ ユニット化に向けて ◆（浜松十字の園では、2001年3月1日より 全面ユニット化に向かいます）

## いくの喜楽苑で学んだこと

浜松十字の園 介護長 尾崎国子

いくの喜楽苑は「人権擁護」を施設の理念として掲げプライバシーの保持と人間の尊厳を守る援助の実践をされている施設です。今回7名の現場職員が見学実習させて頂き、利用者の人権を守る生活の援助が施設の隅々まで行き届き“ここまで徹底しているのか”と、皆一様に「目からうろこが落ちる」程の衝撃と感動を覚えました。50床全室個室、使い慣れたタンスがあり、訪室時にはまるで自宅の一室にお邪魔した様な生活感のある居室。入浴時には脱衣場も、浴室も、他の利用者と会わない様に、カーテンで仕切りがされており、トイレもしっかり個室になる工夫がされていました。又、職員一人一人の職種を越えた“利用者の快適な生活のために協力し合う”という徹底したプロ意識。利用者を“人生の大先輩”として、敬う気持ちを持ち続けている職員の自然な生き生きとした

姿。会話時には目線を合わせ、依頼形の柔らかな声かけ。経管の方で、御自分でチューブを抜いてしまわれる恐れのある方は、事務所で見守られながら、経管栄養を受けておられました。建物の構造、職員配置の差など浜松十字の園との違いは大きいのですが、利用者が少しでも快適な、生活らしい生活出来る様に、職員同志、叱咤激励しつつ、互いに資質を高め合いながら励んでいかななくてはと、強く思った研修でした。





## (仮称) 伊豆松崎十字の園建設にあたって

準備室長 三条 洋二

いよいよ21世紀の時代に入りました。30数年前、小学生の私は、21世紀という言葉の響きに夢や希望を持っていました。しかし現実の社会を生きてみますと、子供の時の想像をはるかに超えるいろいろな出来事が起きています。

社会福祉についても大きく変化しようとしています。自分がチャンバラごっこや二丁拳銃を腰につけて遊びまわっていた頃に、障害を持った高齢者に光を向け、新しい福祉の在り方を実践されていた先輩の方々がおられました。そしてその活動を通して制度が作られ発展し、現在は社会全体に国民ひとりひとりのこととして受け止められ、その制度も新たに大きく変化をしはじめました。

しかし、どんなに福祉制度が変わろうとも、施設が新しく作られても変わらないもの、変えてはいけないものがあると思います。それは、法人の聖句の一つである「自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ」というキリスト教の精神であると思います。この言葉の実践の場として初代理事長鈴木生二氏は、十字の園を設立し発展させてきました。

2002年4月に伊豆松崎十字の園（仮称）が開設されます。町の中心地に施設があり、十字の園では初めての身体障害者療護施設を併設し、ユニットケアという新しい介護の方法やOA機器もとり入れた新しい施設ではありますが、先達たちが理念の中心に置いた「隣人愛」を忘れずに自分たちもその精神を受け継ぎ、利用者の生活も多種多様化しているこの時代にあった施設作りを考えて行きたいと思います。

「天が下のすべての事には季節があり、  
すべてのわざには時がある」  
この聖句にも支えられながら。



## サポーター (第8回)

(ふじざくら・御殿場・たかね・デイサービスセンター)



1. 今年はどんなことをしたいですか？
2. 一番楽しいときは、どんな時？
3. どのようなことを大切にしていますか？
4. 最近、読んだ本の名前は？
5. 10万円もらったらどんな風に使いますか？

稲田 達哉

1. 向上ある生活をした
2. 人と関わりをもっている時
3. 自分の生き方
4. マンガ
5. 10万円位では生活に変化なし



稲田 矢野 木村

矢野美代子

1. 双子が産まれるので育児に専念
2. 寝ている時
3. だんな様と過ごす時間
4. たまごクラブ
5. 産まれてくる子供の為

木村 英一

1. 鉄道の旅を(1Wぐらいで)
2. 鉄道の本、写真を見ている時
3. 家族の和を
4. 鉄道ジャーナル(月刊)
5. 家族旅行の資金に

井部 里美

1. 海外旅行に行きたい
2. 社交ダンスをやっている時
3. 愛する人と過ごす時間
4. フライデー
5. 洋服、バックなどをかう



小野 井部 藤田 田代 神戸

田代 恵理

1. 料理学校に通いたい
2. 寝てる時、食べている時
3. 自分がごろごろできる時間
4. 勇気をくれたひとこと作品集
5. 旅行資金にする

藤田美智子

1. のんびりとすごしたい
2. 子供と話している時
3. 家族と過ごす時間
4. 大地の子
5. 旅行費用(へそくりにする)

神戸由紀子

1. ハワイに行ってフラを踊りまくる
2. 陶芸をしている時
3. ゆとりの時間
4. ビートルズのアンソロジー
5. 食べまくり



## 施設往来 それぞれの地域で

### <浜松十字の園> ~Y.K特派員

電話が鳴った。「ケアマネージャーさん！家のおばあさんの再申介護度やっぱり3から1になったのよ。デイサービス毎日使える？使えないと困るよォ。」「ケアマネージャーさん！今朝〇〇さんの家に寄ってみたら、この寒いのに外にポツンと立っているの、家の中に入って頂いたけど、お昼のご飯食べたかなあ……」「ケアマネージャーさん！うちのおばあさんデイサービスの日じゃないっていっても、行くなって外に出てどうしようもないの。」ケアマネージャーだって辛いんだ……とつぶやき寒空を見上げました。

### <御殿場十字の園> ~H.T特派員

ユニットケアの影響か。今年は各フロアにクリスマスツリーやクランツの数の多さと、その出来栄の良さに驚く。ベロニカホールにはハニ姉妹が伝えたと言う、ドイツ式ツリーが学生によって飾り付けられた。トレーシングペーパーで作られた雪、麦の茎で作られた星、3mのもみの木には34個のりんごが色鮮やかに吊された。12月19日のクリスマス礼拝では、もみの木の枝に付けられた蠟燭の火が輝いていた。

### <伊豆高原十字の園> ~A.K特派員

介護保険導入から、1年が経過しようとしています。この1年、入居者の方々にとって措置制度の時の生活と、なんら変わりもなく平穏な生活がおくれたのではないのでしょうか!?

職員にとっては、厳しい1年だったと思います。新世紀を迎え、心あらたに職員1人ひとりが、利用者の為に手を差しのべ...その人らしさ、生きる自由や権利を具体的に保障されるサービスに向けて努力していきたいと思えます。

### <アドナイ館> ~A.S特派員

21世紀を前に、12月29日にアドナイ館で餅をつきました。苦を付いて食べてしまったので、新世紀は苦もなく明けたようです。アドナイ館も数えて10歳。(数え年がふさわしいかどうかですが…)巳年らしく、細く永く、執念深く!? 年を重ねつつ、つい口にするのは、正月ごとに1つずつ若くなるといいのにね…。と。常に心は青年と乙女ばかりが住んでおられるのですがねえ。

## 人事往来 喜び・悲しみ

### <就職> †どうぞよろしくお願ひします†

☆御殿場十字の園

安井 和人 (事務長) 11/1

勝又 芳 (介護士) 12/1

### <退職> †ほんとうにご苦労様でした†

☆浜松十字の園

神保さち子 (介護士) 10/31

鈴木 清美 (介護士) 12/31

☆伊豆高原十字の園

石井美奈子 (デイサービス介護士) 12/31

中村 睦子 (介護士) 13. 1/9

☆アドナイ館

斉藤 智恵 (栄養士) 10/25

### <結婚・出産> †神様の祝福を祈ります†

☆御殿場十字の園

伊澤 香 (介護士) 12/24 (旧姓佐藤)

☆伊豆高原十字の園

鈴木 啓之 (栄養士) 11/3

鈴木 真也 (デイサービス介護士) 13. 1/28

### <弔慰> †心よりご冥福を祈ります†

☆浜松十字の園

蘭田 和幸 (介護士) 12/14 伯父

☆御殿場十字の園

仲 南美子 (看護婦) 11/2 母

皆様の **暖かい御支援** をお待ちしております!!

〒431-1304 静岡県引佐郡細江町中川 7220-11

社会福祉法人 **十字の園**

理事長 **平井章**

銀行振替 静岡銀行細江支店 普通 0015345

### <あとがき>

新しい年が明け、21世紀の歴史を刻み始めました。社会福祉法人十字の園はこの1月20日で40周年を迎えました。

この間、福祉の世界も大きく変動し、利用者は何を感じ、何を願って居られるのか(誰が主人公であるのか)、その実現のためには? 携わる私達も意識の変革、技術のブラッシュアップを迫られております。が、一番の中心は、1面の平井理事長の記事にもありましたように、ハニ・ウォルフ姉妹の定礎の祈り

“主よあなたがこの家の基礎となって下さい。”  
にあります。

(S・T)